

様式第2号(第7条関係)

会議録

会議の名称	PTA・後援会等部会(会議・第3回目)
開催日時	平成28年11月17日(木)午後6時30分~午後7時30分
開催場所	川島町役場 2階 大会議室
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の公開について ・会議録及び会議署名委員の指名について ・PTA・後援会会則について ・PTA・後援会等会費等について ・閉校記念事業について
公開・非公開の別	(公開) 非公開 · 一部非公開
非公開の理由 (非公開の場合のみ)	
出席者	<p>委員</p> <p>【統合関係学校の保護者代表者】 井上貴広、矢部一仁、小久保英二、松井正仁、根岸智仁、小林勉、長島明</p> <p>【統合関係学校の学校職員代表者】 五島アツ子、若林幸治、柳澤睦夫、小林進、岡部玲子、鈴木泰生、関口昭彦、野本彰</p> <p>【教育委員会が必要と認める者】 関光一、遠藤光男、大野恵司、松本良男</p> <p>【校名・通学・廃校利用部会】 谷島茂、関口義雄、小池雅之</p> <p>事務局職員</p> <p>柏谷副教育長兼教育総務課長、坪内室長、中尾主査、栗原主事補</p>
配布資料	<p>資料1-1 閉校記念事業実行委員会体制イメージ(案)</p> <p>資料1-2 川島町立〇〇小学校閉校記念事業 実行委員会委員の名簿(案)</p> <p>資料1-3 川島町立〇〇小学校閉校記念事業 収支予算・決算書(案)</p> <p>資料1-4 川島町立〇〇小学校閉校記念事業 実行委員会会則(案)</p> <p>資料1-5 川島町立学校閉校記念事業補助金交付要綱(案)</p> <p>資料2 閉校記念事業参考事例</p> <p>資料3-1 統合小学校PTA組織設立計画(案)</p> <p>資料3-2 新旧PTA組織継承にかかる事項及びスケジュール(案)</p> <p>資料4 小学校統合にかかる協議の進捗状況説明会における 主な質問・回答一覧</p> <p>資料5 総合教育会議における「統合小学校の校名(案)」を選定</p>
協議会等の内容・概要	

1 開会

2 あいさつ 関口会長

3 議事

(1) 会議の公開について

部会長 会議について、公開するとしてよろしいか。

委員一同 異議なし。

(2) 会議録及び会議署名委員の指名について

部会長 今回の会議署名委員については、根岸委員さん、小林委員さんでよろしいか。

委員一同 異議なし。

4 協議事項

(1) 閉校記念事業実行委員会の組織、予算について

事務局 各地区の閉校記念実行委員会の進捗状況の報告をお願いします。

委員 出丸地区については、現在、「実行委員会委員の名簿」の区分に該当する区長、学校評議員、PTA関係者を中心に、組織化を進めている。同じく名簿の区分に該当する有識者としては、後援会長経験者、公民館長、学校応援団、社会教育委員会の方々にお願いしたいと考えている。

委員 小見野地区については、11月2日に、小見野地区の統合協議会の役員の方々に集まっていたとき、閉校記念事業実行委員会の話をしたところである。

11月2日に実施した会議で、閉校記念事業実行委員会の委員長は、現在の小見野地区の代表区長にお願いすることになった。代表区長は来年度には後援会長になることを見据えた決定になります。その他の実行委員会の役員については、「実行委員会委員の名簿」に基づいて随時決めていく。

委員 三保谷地区については、11月26日に、代表区長、後援会長、PTA会長の方々を集めて実行委員長を決める予定である。

委員 ハッ保地区については、11月1日に、代表区長、後援会長、PTA会長に集まって頂き会議の前の事前打合せを実施した。実行委員会の役員についてはこれから決める。

委員 実行委員会を実施するにあたっては、派遣通知は誰が出すのか。

事務局 資料に掲載している「川島町立〇〇小学校閉校記念事業実行委員会会則（案）」第10条に、「委員会の庶務は、川島町立〇〇小学校において処理する。」と記載させていただいたとおり、小学校から通知していただきたいと考えておりますが、事務局も協力させていただきます。

委員 今後、各小学校の記念実行委員会が活動を始めると思うが、閉校記念事業については、各地区同じような内容を実施することを全体会議で決めていたと思う。

各小学校に閉校記念事業実行委員会を設置するとなると、事情内容にバラつきが生じないか。

事務局 事務局では、各地区で閉校記念事業の内容にバラつきが生じないよう、実行委員会の組織構成や記念誌等で共通仕様を用意させていただきます。記念式典については、開催日が重ならないよう調整させていただきますが、内容構成を共通にすることを考

えています。

委員 資料の収支予算・決算書（案）に記載してある、収入の部の「後援会からの繰入」についてだが、ハッ保小学校の後援会費を考慮すると、年間の半分の予算を確保しておく必要があると思う。地区の負担が大きくなってしまうと思う。
教材購入等に関し行政で対応できない部分を、後援会が支援している側面もあることを配慮していただきたい。

事務局 平成28年度繰越金という表記はあくまでも案になります。しかしながら、閉校記念事業を実施するための予算を全て町で賄うことは難しいと考えています。

委員 閉校記念誌は48頁構成になるのか。

事務局 以前の統合協議会の会議では、60頁の閉校記念誌を参考に提示させていただいたが、川島幼稚園の閉校記念誌が48頁であったことから、今回、48頁で提示させていただきました。負担軽減、経費削減の面から、さらにページを削減することも考えられると思います。

（2）閉校記念事業の参考事例について

委員 閉校記念事業、記念品にかかる費用について教えてほしい。

事務局 現在調査中ではありますが、資料に掲載しているドローンによる空撮については、業者に依頼した場合、1校あたり5万円程度かかることが見込まれます。

（3）統合に伴うPTA組織の継承にかかるスケジュールについて

委員 後援会組織の統合についても、教育委員会として何か支援を考えているのか。

事務局 PTA組織は複雑な仕組みづくりが必要なため、早急な準備が必要と考えて、PTA組織の継承プランを提示させていただいております。後援会組織についても、次回の会議で資料を提供できるようにしたいと思います。

委員 閉校記念事業はどの段階で検討するのか。

事務局 閉校記念事業については、来年度の統合協議会で具体的に検討していきたいと考えています。また、閉校記念事業については、他市町村の事例から、町主導で進めることになると考えており、PTA、後援会の負担は少なくて済むのではないかと考えています。

5 報告事項

- (1) 小学校統合にかかる協議の進捗状況説明会での主な質問・回答
- (2) 総合教育会議での「統合小学校の校名（案）」の選定について

6 その他

・今回の会議の開催について

委員 来週の月曜日（11月21日）、坂戸市立桜小学校のPTAを伺い、PTA組織の継承について教えていただく予定である。

しかし、次回の会議を2月に実施するとなると、訪問から会議までの間がかなり空いてしまう。そのため当分の間、PTA組織の継承について統合協議会に諮ることが

できない状態になってしまう。

来年度には新しいPTAが組織されることから、PTA組織の継承については早めに進めていく必要がある。

PTA組織の継承については、PTAの間で独自に実施するということなのか。

事務局 坂戸市立桜小学校のPTA訪問の際は、桜小学校PTAから資料を提供していただきます。そこでPTA組織の解散、新組織への継承、財産処分の仕方等を教えていただきたいと考えています。

当初の予定では、平成29年2月に、PTA・後援会等部会を実施する予定でしたが、状況に応じてPTAで集まる機会を設けたいと考えています。

今回の桜小学校の訪問で得られた情報の共有は早めに図りたいと考えています。

事務局 次回の会議の開催は、平成29年1月31日の18時30分でいかがでしょうか。

委員一同 異議なし。

7 閉会

署名	根岸 稲仁	印
	小林 実	印